

第3回佐賀県総合運動場等整備基本計画検討委員会議事要旨

□開催日時：平成28年9月5日（月）

□出席委員：石橋委員、岸川委員、小早川委員、今委員、坂元委員、竹原委員、馬場委員、東島委員、藤井委員、森委員

テーマ	主な意見
県有スポーツ施設のあり方	<p>■子どもたちが遊べるように空間や場所を解放するなど、スポーツをしない人でも楽しめるような工夫が必要</p> <p>子どもたちが体を動かせるような場所になるように空間や場所を解放して欲しい。陸上競技場のような広い空間で子どもたちを遊ばせるなど、既存の考えに囚われず、スポーツをしない人でも楽しめるような工夫が必要になる。陸上競技場を使っていない時間帯には別の用途で解放するなどの工夫が必要になる。</p>
	<p>■スポーツを気軽に楽しめるエリアとして整備することが必要</p> <p>スポーツを気軽に楽しめるよう、全体を緩やかに楽しめるエリアとして整備することが必要になる。</p>
	<p>■スポーツだけでなく、学校教育などと連携していけるような工夫も必要</p> <p>スタジアムに太陽光パネルを設置して太陽光について勉強できるようにしたり、学童保育や高齢者住居を入れるなど、スポーツだけでなく、他の分野との連携するような工夫も必要になる。</p>
施設整備の方向性	<p>■各施設の役割を整理して整備することが必要</p> <p>いいとこ取りのプラスプラスプラスの考え方ではなく、各施設にどういう役割をもたせるかを整理して整備することが必要になる。総合体育館は「育てる」スポーツの施設（トレーニングセンター）として、アリーナは「観る」スポーツの施設として位置付けると明確でわかりやすくなる。</p>
	<p>■エリアをブランディングすることが必要</p> <p>県内だけでなく、県外からもスポーツのメッカとして認識されるように、エリアをブランディングすることが重要になる。このためには、施設を空間的につなげることが重要になる。</p>

テーマ	主な意見
施設整備の方向性	<p>■ <u>新たな交通体系の検討が必要</u></p> <p>駐車場には限りがあるので、シャトルバスなどによる移動手段の検討が必要になる。また、周辺に混雑を生むことなく駐車場に行けるよう交通ルートの検討も必要になる。駅から少しでも歩いてもらえるように、途中の道路を少しデザインするような工夫も必要になる。</p>
	<p>■ <u>全国大会が開催できるレベルで整備しておけば障害者の大会は開催可能</u></p> <p>障害者の日本のトップレベルの選手は、全国レベルの大会が開催できるような施設であれば大会の開催は可能である。</p>
	<p>■ <u>障害者スポーツの場は整備されてきているが、観客としての障害者への対応が必要</u></p> <p>障害者スポーツの場は整備されてきているが、観客として来場される障害者の方をどうオペレーションするのかを考えることが必要である。</p>
	<p>■ <u>「観る」スポーツの施設であれば、当然に「する」スポーツへの対応、災害拠点としての活用も可能</u></p> <p>「観る」スポーツ前提で施設を整備すると、「する」スポーツへの対応は可能になる。また、そのような施設であれば、災害時の拠点として活用することも十分に可能になる。</p>
	<p>■ <u>「観る」スポーツの施設を考えるのであれば、収益まで考えておくことが必要</u></p> <p>「観る」スポーツの施設を考えるのであれば、多くの観客が入ることを想定するとともに、多くの観客が集まるような大会等をどのくらい開催できるかなどを考えて施設をつくる必要がある。</p>
	<p>■ <u>「観る」スポーツを考えるのであれば、運営する側、観客にとって適切なサイズを考えることが必要</u></p> <p>運営する側にとって使いやすく、観客にとって見やすい施設とするためには適切なサイズ等を考える必要がある。</p>

テーマ	主な意見
整備内容 (陸上競技場)	<p>■ メインスタンドを西側のままで改修する</p> <p>西日などを考えてメインスタンドは現在の位置である西側のままにし、競技場で行う大会等に必要となる改修を行うことが望ましい。また、デッキ等でつないだ際のスタンド下の新しい空間は諸室等に活用できる。</p>
	<p>■ スタンドとペDESTリアンデッキをつなげることで、外の空間とつなげることができる</p> <p>陸上競技場のバックスタンド東側のペDESTリアンデッキとスタンドをうまくつなげることで一体的な空間をつくることのできる。</p>
	<p>■ プロフィットセンターとして考えた場合、陸上競技場でのJリーグ開催は難しい</p> <p>運営や収益のことを考えた場合、陸上競技場を改修したとしてもJリーグの開催は難しい。Jリーグの開催を考えるのであれば専用スタジアムが必要になる。</p>
	<p>■ 国体の時だけ必要となる整備は仮設で対応すべき</p> <p>国体の開閉会式の時だけ使用するスタンド等の増設は仮設で対応すべき。</p>
(アリーナ)	<p>■ アリーナは水泳場東側に整備する</p> <p>Vリーグなどの試合が開催可能な規模でアリーナの新設を考えた場合、水泳場の東側の駐車場に整備することが望ましい。</p>
	<p>■ アリーナ新設に伴いエアライフル射撃場は別の場所へ移転させる</p> <p>アリーナの整備予定地には現在エアライフル射撃場があるので、別の場所への移転させる必要がある。</p>
	<p>■ 競技団体の意見を聞きながら競技に必要な面数などを考えて整備する</p> <p>「観る」スポーツのことを考えながらも、競技に必要な広さや高さなど、競技団体の意見を吸い上げて整備を考えることが必要になる。</p>

テーマ	主な意見
(水泳場)	<p>■ <u>屋内 50mプールに改修する</u> 屋外の 50m プールを、現在の場所のままで屋内に改修することが望ましい。</p> <p>■ <u>飛び込みプールは可能であれば屋内プールとする</u> 飛び込みまで屋内にすると大規模空間になり費用もかかるが、可能であれば飛び込みも屋内にして欲しい。</p> <p>■ <u>25mプールにも観客席を設置してもらいたい</u> 50mプールには観客席があるが、屋内の 25mプールには観客席がないので、大会などを考えて観客席を設置してもらいたい。</p>
(補助競技場)	<p>■ <u>補助競技場はサブグラウンドとして改修する</u> 補助競技場としてメイン競技場のサブグラウンドとして必要な改修を行うことが望ましい。</p>
(第 2 補助競技場)	<p>■ <u>第 2 補助競技場は駐車場として整備する</u> 駐車場が少ないため、第 2 補助競技場を駐車場として整備することが望ましい。 ※投てきの練習場になっていることから、投てきの練習場所などについては検討する必要がある。</p> <p>■ <u>投てき練習場やボクシング場・フェンシング場は移転を検討する</u> 第 2 補助競技場で行われている投てきの練習場やボクシング場・フェンシング場をどうするかについては検討が必要である。</p>
(周辺整備)	<p>■ <u>テナント棟を新たに整備する</u> 陸上競技場の東側のペDESTリアンデッキに商業施設が入ることができるテナント棟を整備することが望ましい。商業施設を入れることで施設の収益性も高まることになる。</p> <p>■ <u>公園のような空間を施設周辺に整備する</u> 陸上競技場と管理棟の間、陸上競技場とアリーナの間には公園のような空間として木陰や子どもの遊び場などの空間を整備することが望ましい。</p>

テーマ	主な意見
(周辺整備)	<p>■ <u>通路のデザインなどは障害者の利用を想定して整備する</u> 通路のデザインをこだわって石畳などにされることがあるが、車椅子が通りづらいこともあるので、障害者にとってどうかという視点で整備して欲しい。</p>
	<p>■ <u>ウォーキングコースの表示を工夫するなどして運動を楽しめるようにする</u> ウォーキングコースの表示を工夫することにより運動を楽しめるようにするとともに、ウォーキングの企画なども考えることができるようになる。</p>
(駐車場)	<p>■ <u>第2補助競技場は駐車場として整備する</u> 駐車場が少ないため、第2補助競技場を駐車場として整備することが望ましい。(再掲)</p>
	<p>■ <u>国家公務員宿舎跡地は可能であれば立体駐車場とする</u> 駐車場の数を出来る限り多くするため、可能であれば立体駐車場として整備することが望ましい。</p>
(総合体育館)	<p>■ <u>ボクシング場・フェンシング場は総合体育館に整備する</u> ボクシング場・フェンシング場は第2補助競技場にあるが、場所がわかりにくいなどの意見や不便であるとの意見があるので、総合体育館などにまとめることが望ましい。</p>